

# 第1学年〇組 技術・家庭科(家庭分野) 授業案

第〇限 1年〇組教室  
授業者 〇〇 〇〇

## 1 単元 日常着の手入れ

### 2 単元の目標

- ・表示の情報を正しく読み取り、衣服の素材や状態に合わせた手入れの方法を理解している。

【知識・技能】

- ・日常着の手入れの中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことをレポートにまとめている。

【思考力・判断力・表現力】

- ・身の回りの衣服に関心を持ち、衣服に合った手入れについて、いろいろなものや人と関わりながら考え、工夫し、すすんで手入れしようとしている。

【主体的に学習に取り組む態度】

### 3 単元について

生徒は、これまでに衣服のはたらきやデザイン、衣服の補修などを学んでいる。既製服の選択では、流行りのデザインにかっこよさを感じたり、色のコーディネートを考えたり、サイズを気にしたりしていて、自分の好みを重視している。そのため、手入れのしやすさ（取り扱い表示）を気にしている生徒は、本学級にはいなかった。衣服によって自分らしさを表現することを学習したときには、TPO「GWに友達の家でバーベキューをする」に合わせた衣服を考え、その楽しさや難しさを感じていた。自分の好みを考慮しながらも、バーベキューで汚れるかもしれないことを想定し、その対策案を取り入れた生徒が半数近くおり、衣服を汚したくないという意識は感じられた。しかしながら、洗濯やほころび直しなど日常着の手入れを自分でしている生徒は少ない。面倒、うまくできないなどの理由から、自分では行わずに家族に頼っているのが現状である。日常着の手入れをするための知識や技能を確実に身につけることは、衛生面に配慮するだけでなく、お気に入りの衣服を大切に扱い、長持ちさせることにもつながっていくだろう。

本単元では、なぜ手入れをしなければならないのかを考えさせ、実際に手入れをする方法を学んでいく。衣服を着れば、汗、皮脂、食べこぼしなど様々な汚れがつく。汗や皮脂の汚れは、視覚で捉えにくく、乾いてしまえばさらに分かりにくくなってしまふ。汚れを視覚的に捉えられないよう、薬品を使った実験を行い、洗濯の必要性を感じさせたい。また、汚れに合わせた洗濯の方法を学び、実践することで、衣服を気持ちよく着ること、さらに衣服を大切にしたい思いが芽生えることを期待したい。洗濯においては、食生活や消費生活の単元と同様に環境に配慮した学びも大切にして、適切な洗剤の使用法も身につけさせたい。そして、「解決!!劇的ビフォーアフター」というテーマで実践とレポート作成をさせる。一人一人の家庭生活は違うため、個々で洗濯やアイロンがけ、収納、ほころび直しなど日常着の手入れに関する課題を見つけさせ、活動に取り組みさせる。これらの学習を通して、自らの生活に活かし、自立した生活を送れる生徒を育てたい。

本時は、見た目の違いがわかりにくい2枚のTシャツ(着用後に吊るしておいたTシャツと着用後洗濯をしたTシャツ)を比較させ、汚れについて考えさせる。見えないところにも汚れはついていることを認識させるため、ニンヒドリンタンパク質検出試薬を使った実験を行う。変色したTシャツを見ることで、目に見えない汗や皮脂などの汚れの存在に意識を向けたい。さらに、汚れが残ったままの衣服が与える影響を考えさせる。また、2枚の靴下の吸水性を比較する実験を行うことで、汚れた衣服の吸水性の悪さが分かる。洗濯をした衣服の吸水性の良さが、肌の健康や清潔さを保つためにも必要な性質であることに気づくだろう。そして、「なぜ洗濯が必要なのか」というテーマで意見交流をさせることで、仲間の様々な考えにふれさせるとともに、汚れを取るためには洗濯が不可欠であることを押さえていく。本時の活動を通して、日常着の手入れの必要性(洗濯)を実感し、今後の生活で実践していく意欲をもたせたい。

4 単元構想（6時間完了）

| 段階            | 学習内容・学習課題  | ☆ 評価項目  |
|---------------|--|---|
| 主体的に学習に取り組む態度 | <p style="text-align: center;"><b>なぜ、手入れ（洗濯）をしなければならないのか ① 本時</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ AとBのTシャツを見た目で比較しよう。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じように見える。</li> <li>・触ったり、においをかいだりしてみてもいいかな。</li> <li>・Aの方がしわが少ないからいいかな。</li> </ul> </li> <li>○ ニンヒドリンタンパク質検出試薬をかけて衣服の汚れを確かめてみよう。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・Aはすごい紫色になったよ。</li> <li>・なんで紫色に変色したのかな。</li> <li>・このまま着用を続けたら、臭うし、服が黄ばんでくると思う。</li> </ul> </li> <li>○ AとBの吸水性を比較してみよう。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・洗濯をしてある方が吸水性がいいってことは、汗も吸ってくれるね。</li> </ul> </li> <li>○ なぜ、洗濯は必要なんだろう。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・見えない汚れもあるんだな。これからは洗濯をしっかりしていこう。</li> <li>・汚れを放置せず清潔に保つことで、お気に入りの服を長く着ることができる。</li> </ul> </li> </ul> <p>⇒ <b>家ではどんな手入れをしているのかな？正しい手入れの方法を知りたいな。</b></p>  | <p>☆実験を通して、洗濯の必要性を理解し、衣服の汚れに関心をもって、すすんで手入れに取り組む意欲を高めている。</p> <p>【ワークシート、発言】</p>   |
| 知識・技能         | <p style="text-align: center;"><b>いつも着ている衣服についてもっと知ろう ②③</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ お気に入りの衣服の情報を理解しよう。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・取り扱い表示を見れば、手入れの方法がわかるね。</li> <li>・表示の意味を理解しないとイケないな。</li> </ul> </li> <li>○ 繊維の種類によってどんな違いがあるのかな。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・衣服に使われる繊維の種類はたくさんあることが分かった。</li> <li>・使われている繊維によって、性質の違いがあることが分かった。</li> <li>・夏と冬では素材が違うのには理由があるんだね。</li> </ul> </li> </ul> <p>⇒ <b>洗濯の仕方は違うのかな？洗濯で失敗したことはないかな。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 我が家のお手入れ事情を共有しよう。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・おしゃれ着やひどい汚れのあるときには、違う洗剤を使っているらしいよ。</li> <li>・洗っても首周りの汚れが取れない。カレーのしみがきれいに落ちない。</li> <li>・洗濯したらボタンが取れた。破れかけていたところが広がってしまった。</li> </ul> </li> </ul> <p>⇒ <b>正しい手入れの仕方を知りたいな。</b></p> <p style="text-align: center;"><b>洗濯やしみ抜きの方法を知ろう ④</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 正しい洗濯方法について知ろう。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・洗剤の適正量は洗濯物や水の量や汚れの程度で決まるんだね。必要以上に使うことで自然環境を悪くしてしまうことにもなりそうだ。</li> <li>・洗剤にも種類があって、繊維によって使い分けると衣服を長持ちさせられる。</li> </ul> </li> <li>○ しみ抜きについて知ろう。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・しみの部分だけきれいに落とす方法があったんだ。</li> <li>・しみが残る前に手早くしみ抜きすると、よりきれいにしみが落ちるね。</li> </ul> </li> </ul> <p>⇒ <b>我が家ではどんな衣服の手入れをしているのか知りたいな。</b></p> | <p>☆衣服を構成する布地にはいろいろな性質があり、それに合った手入れの方法があることを理解している。</p> <p>【ワークシート、テスト】</p> <p>☆衣服の取り扱い表示や洗剤の使用法の情報を正しく読み取って、衣服の手入れをしている。</p> <p>【ワークシート、テスト】</p> <p>☆正しい洗濯やしみ抜きの方法を理解している。</p> <p>【ワークシート、テスト】</p> |
| 思考・判断・表現      | <p style="text-align: center;"><b>いろいろな手入れの方法を提案しよう ⑤</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚れがひどいときには、一度もみ洗いしてから洗濯機に入れている。</li> <li>・破れそうなどころを見つけたら、直してから洗濯しているよ。</li> <li>・きれいにたたんでから衣装ケースにしまっているよ。</li> <li>・シャツやスカートはアイロンをかけている。</li> </ul> <p>⇒ <b>いろいろな手入れがあるんだな。家でもやってみよう。何ができるかな。</b></p>  | <p>☆問題意識をもって自分にできることを考えて、解決しようとしていたか。</p> <p>【ワークシート、発表】</p> <p>☆よりよい手入れの方法について、判断しようとしている。</p> <p>【ワークシート、発表】</p>  |
| 思考・判断・表現      | <p style="text-align: center;"><b>課題「解決!!劇的ビフォーアフター」の実践報告をしよう⑥</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ これまで学習してきた日常着の手入れについて、家庭で実践したことを発表しよう。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で洗濯をした服は、気持ちよく着られる。</li> <li>・家族に喜ばれてうれしかった。これからも、できることはやっていきたい。</li> <li>・ボタンつけやすそ直ちに挑戦したんだ。すごいなあ。</li> </ul> </li> </ul>  | <p>☆本単元の学習をふり返り、主体的に取り組んでいる。</p> <p>【ワークシート】</p> <p>☆衣服の手入れに必要な知識や技能を身につけている。</p> <p>【ワークシート】</p>   |

5 本時の授業 (1 / 6 時間)

(1) 目標

- ・実験を通して、洗濯の必要性を理解している。 【知識・技能】
- ・衣服の汚れについて関心を持ち、すすんで手入れに取り組む意欲を高めている。

【主体的に学習に取り組む態度】

(2) 準備 ワークシート、ニンヒドリン試薬、Tシャツ、靴下、コップ、水、アイロン

(3) 本時の展開

| 学 習 活 動   | ・留意点 ※手だて △▽支援 <評価>  |
|---|--|
| <p>1 AとBのTシャツを見た目で比較する。(5分)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>A : 着用後に吊るしておいたTシャツ<br/>B : 着用後に洗濯をしたTシャツ</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じに見える。近くで見てもいいかな。</li> <li>・においをかいでみたい。</li> <li>・Aは手触りがいいかな。</li> <li>・Bにする。Aは少し臭う。</li> </ul> <p>2 試薬を使って衣服の汚れを確かめる。</p> <p>(1) ニンヒドリンタンパク質検出試薬をAとBのTシャツにかけて反応を見る。(5分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Aはすごい紫色になったよ。</li> <li>・Bも少し色がついたね。</li> </ul> <p>(2) なぜ紫色に変色したのかを考える。(10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汗がついていたのかな。</li> <li>・皮脂や垢もあるかも。</li> <li>・こんなに汚れがついていたんだね。</li> </ul> <p>(3) Aをこのまま着用し続けたらどうなるのかを考え、発表する。(13分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・臭くなる。 ・黄ばんでくる。 ・かびる。</li> <li>・体がかゆくなりそうだから、洗濯しなくちゃ。</li> <li>・臭いはスプレーでとれるかもしれないけど、汚れを落とすには洗濯するしかないね。</li> </ul> <p>3 靴下の吸水性を予想し、比較する。(10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Aは水をはじくかもね。</li> <li>・Bの方が、水を吸いやすいと思うよ。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・洗濯をしている衣服は吸水性がいいんだね。</li> <li>・汗を吸うためにも、洗濯は必要なんだね。</li> </ul> <p>4 授業の感想を発表する。(7分)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>どうして洗濯をするのかな？</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見えない汚れもあるんだな。これからは洗濯をしっかりとしていこう。</li> <li>・汚れを放置せず清潔に保つことで、お気に入りの服を長く着ることができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・留意点 ※手だて △▽支援 &lt;評価&gt;</li> </ul> <p>▽自分が着るならどちらがいいかを考えさせることで、意欲的に参加できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・においや手触りを確かめたいという考えが出たら、確かめさせる。</li> <li>・AとB選んだ理由を発表させる。</li> <li>・どちらも同じに見えるので選べないという意見も取り上げる。</li> </ul> <p>※2枚のTシャツの条件を明かすことで、見えない汚れがついていたことに気づかせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・反応を即時に出すために、Tシャツに試薬をかけた後、アイロンをかける。</li> <li>・試薬により紫色に変色したところは、汚れや汗、垢、皮脂などであることを確認する。</li> </ul> <p>△見た目に分からない汚れがあることに気づかせたい。それを放置すると衣服はどうなるのか、体への影響はどうか、広い視野で考えさせていく。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>※目標に迫るための手だて<br/>このまま着用を続けたらどうなるのかを考えさせることで、洗濯の必要性を強く感じさせる。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コップの水につけることで、残った水量から吸水の様子を視覚的に捉えやすくする。</li> <li>・吸水性は、肌の健康状態や清潔さを保つために必要であることを押さえる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>&lt;評価&gt; (ワークシート、発言より)</p> <p>A : 実験を通して、洗濯の必要性を理解し、衣服の汚れに関心をもって、すすんで手入れに取り組む意欲を高めている。</p> <p>B : 実験を通して、洗濯の必要性を理解している。</p> </div> <p>▽自分の上靴も同様であることを知らせることで、身近な問題として捉えられるように個別に説明する。</p> |